

資格取得はゴールではなく出発点！資質向上に向けて共に学ぼう！

社会福祉士実践の基礎を学ぶ

研修要領

基礎研修とは

- ◆日本社会福祉士会の生涯研修制度の基礎研修課程として 2012 年度より実施しています。社会福祉士の入門研修であり、必須研修です。
- ◆基礎研修課程はⅠ・Ⅱ・Ⅲと3段階(3年間)をかけて修了です。
- ◆認定社会福祉士制度の研修科目 10 単位として認定されています。
- ◆1年目の基礎研修Ⅰは、会の歴史や本研修制度、倫理綱領や共通基盤となる知識や技術等について、自己学習・レポート・集合研修という形を通じて学ぶ研修です。

■本研修の到達目標

- ◆専門職が職能団体を持つ意義を知る
- ◆日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織と役割を知る
- ◆生涯研修制度を知る
- ◆社会福祉士共通基盤を知る
- ◆実践現場における社会福祉士の専門性を踏まえた役割を知る
- ◆実践を踏まえて社会福祉士が倫理綱領や行動規範を持つ意味を知る

- 会 場 福井県社会福祉センター（福井市光陽2丁目3-22） 2階「身障第2研修室」
- 主 催 一般社団法人 福井県社会福祉士会（生涯研修委員会）
- 受講資格 福井県内に住所または勤務先を有する社会福祉士であること
・対象者（会員・非会員を問わず）

- ① 新入会員
- ② 旧生涯研修制度で共通研修課程修了申請をしていない会員
- ③ もう一度基礎から勉強したい会員
- ④ その他の全ての社会福祉士

■参加費

会 員 8,000 円 （入会初年度に受講される方は 6,400 円）
非会員 16,000 円

上記とは別にテキスト・ワークブック代として 2,160 円（税込）必要

- ・入会手続き中の場合は今年度新規入会者扱いとします。
- ・受講決定時の案内に従ってお振込みください（8月中旬頃発送予定）。
- ・受講料納入後は受講料金の返還はできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・集合研修において託児を希望される方は、保険料としてお子様お一人につき 300 円をいただきます。

■申込締切 **8月12日(日)必着** **8月3日(金)必着**

- ・「受講申込書」に必要事項を記入し、Eメール、FAX または郵送にて事務局までお申込みください。
- ・できるだけEメールでお申込みくださるようご協力をお願いします。受講申込書は当会ホームページからダウンロードできます。

■留意事項

- ・受講に際し、事前課題の提出が必要です。「研修プログラム」の項目を参照の上、提出してください。
- ・すべての課題を提出し、すべての集合研修を受講した方に修了証を発行します。
- ・15分以上の遅刻・早退・欠席は認めません。遅刻・早退・欠席した科目は、次年度に受講することで修了とします。

【他県社会福祉士会との業務提携について】

- ・基礎研修Ⅰは原則として登録した県で受講することになっていますが、県独自講座（集合研修1日目『日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織』）以外の科目は、他県での受講が認められます。



- ・当会は、石川県・富山県・滋賀県社会福祉士会と業務提携しているため、やむを得ない事情で当県での研修に参加できない場合は、この三県で受講することができます。
- ・他県受講については必ず事前に当会にご相談ください（受講希望日の2週間前までにはご連絡ください）。

■申込・問合せ先

一般社団法人 福井県社会福祉士会

〒918-8011 福井市月見3丁目2-37 NTT西日本福井南交換所ビル1F

電話 0776-63-6277（月～金 10:00～15:00） FAX0776-63-6330

Eメール cswfukui@song.ocn.ne.jp ホームページ <http://fukui-csw.org/>

■研修プログラム

◆事前課題

①「社会福祉士の役割を考える」（1200字程度）

「生涯研修手帳」を読み、生涯研修制度の概略を理解してください。その上で、社会福祉士としての専門性について、生涯研修制度を通じてどのように研鑽を進めるかを1200字程度でまとめてください。

②「社会福祉士としての専門性について考える」（800字程度）

「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」を一度読んでください。それをふまえて、あなたが社会福祉士として大切にしたいことについて、800字程度でまとめてください。

◇ 事前課題提出締切は**平成30年9月7日（金）必着**です。

◇ **提出がないと集合研修を受講できません。**

◇ 「生涯研修手帳」「倫理綱領・行動規範」は日本社会福祉士会 HP でご覧いただけます。

<http://www.jacsw.or.jp/>

◇ レポートの文字数は、規定の文字数の前後2割までを有効とします。

◇ ワードで作成し（横書き、1行40文字、12ポイント）、Eメールで事務局あて送信してください。

◇ 各レポートの全てのページにテーマと氏名、会員番号、ページ数をご記入ください。

◇ 郵便での提出も可能ですが、1本のレポートが複数枚に渡る場合は、ホチキス止めしてください。

◇ 必ず控えを取っておいてください。

第1回集合研修 9月23日（日）

9:30～9:50	受付
9:50～10:00	研修オリエンテーション
10:00～11:00	講義 社会福祉士のあゆみ
11:00～12:00	講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織
12:00～13:00	昼休憩※ランチを通して受講者同士の交流を深めよう！（昼食は事務局で準備します。）
13:00～14:30	講義 生涯研修制度
14:30～17:00	演習 社会福祉士の専門性について考える

中間日（この日の参加は任意）10月28日（日）

9:30～10:00	受付
10:00～12:00	他領域のソーシャルワーク実践について

◆中間課題（詳細は第1回集合研修時にご案内します。） **提出締切1月18日（金）**

- 社会福祉士に共通する専門性の理解 1200字
- 所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ 1200字
- 所属先以外のソーシャルワーク実践について学ぶ 1200字×2か所
- 倫理綱領・行動規範の理解 1200字×2項目

第2回集合研修 2月3日（日）

9:30～10:00	受付
10:00～11:30	講義 社会福祉士に共通する専門性の理解
11:30～12:30	昼休憩
12:30～14:00	講義 倫理綱領・行動規範の理解
14:00～17:00	演習 社会福祉士の倫理綱領の実践適用

